

(別紙2)

1 自己評価及び外部評価結果

R5年 4月 10日

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	2170103689	評価結果市町村受理印	
法人名	(有) ケアパートナー	第 号 5.5.15 岐阜市役所	
事業所名	グループホームもも太郎 黒野		
所在地	岐阜市黒野419番地4		
自己評価作成日	R5年 3月 20日	評価結果市町村受理日	R5年 5月 15日

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://carepartner.web.fc2.com/index.html
-------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要（評価機関記入）】運営推進会議活用による外部評価

評価機関名	
所在地	
訪問調査日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

「人が人として当たり前のことを当たり前にする規制をしないケア」「一人一人の個性を認め、個別の生活スタイルを大切にするケア」「自分のことを自分で判断でき、本人のつよさを引き出すケア」をモットーにし、入居者の方々の個性を大切にしたケアが実践できるよう心がけている。

利用者1人ひとりの趣味、趣向を把握し、それを取り入れて馴染みの場所に出掛けるなど、個人レクリエーションの充実に取り組んでいる。職員全員が各利用者の身体状況や服薬内容を把握し、どの職員でも往診や受診に対応出来るように努めている。

コロナ禍での活動自粛により、なかなか思うような支援が出来ていないのが現状でだが、感染予防に努め徐々に活動の輪を広げていけたらと考えている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（運営推進会議委員の意見）】

平成24年から運営を開始したマイライフもも太郎1ユニットのホームを令和4年4月より黒野地区に事業所移転し1年が経つ、安定した生活が遅れているとの評価を頂く。

以前と同じクリニックの訪問診療や訪問看護師の体調管理が受けることができ、医療との連携が取れ体調管理ができているとの意見を頂く。

サービス付き高齢者住宅をグループホームにリフォームした為、各居室に洗面・トイレ・クローゼットがある、リビングと食堂が分かれていて生活空間が広く取れている。

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームもも太郎 黒野

作成日 R5年 3月 25日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	コロナ禍での行動制限により、外出や面会の制限により、今までのような生活が出来なくなっている。	感染防止を図ったうえで、面会や外出を徐々に出来るようにする。	コロナワクチン接種及び抗原検査の実施により感染防止に努める。 感染状況により徐々に面会や外出が出来るようにしたい。	6月初旬にワクチン接種を予定している 7月以降の感染状況による
2	36	コロナ禍での行動制限により、外出や面会の制限により、今までのような生活が出来なくなっている。	感染防止を図ったうえで、面会や外出を徐々に出来るようにする。	コロナワクチン接種及び抗原検査の実施により感染防止に努める。 感染状況により徐々に面会や外出が出来るようにしたい。	6月初旬にワクチン接種を予定している 7月以降の感染状況による
3	45	コロナ禍での行動制限により、今までのような生活が出来なくなっている。	感染防止を図ったうえで、面会や外出を徐々に出来るようにする。	コロナワクチン接種及び抗原検査の実施により感染防止に努める。 感染状況により徐々に面会や外出が出来るようにしたい。	6月初旬にワクチン接種を予定している 7月以降の感染状況による
4	48	コロナ禍での行動制限により、今までのような生活が出来なくなっている。	感染防止を図ったうえで、面会や外出及びボランティアの受け入れを徐々に出来るようにする。	コロナワクチン接種及び抗原検査の実施により感染防止に努める。 感染状況により以前参加していた地域の行事等に参加できるようになる。	6月初旬にワクチン接種を予定している 7月以降の感染状況による
5	37	お金はかたづけ失いやもの取られ妄想が多く、基本入居時に持ち込みをお断りしている。	感染状況を見て、買い物に家族等と出かけて、自分の好きなものを買うことができるようになる。	コロナワクチン接種及び抗原検査の実施により感染防止に努める。 感染状況を見てご家族に買い物支援を依頼する。	6月初旬にワクチン接種を予定している 7月以降の感染状況による

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

3 サービス評価の実施と活用状況

事業所の外部評価の実施と活用状況について振り返ります。
「目標達成プラン」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活用状況についての振り返り】

実施段階		取り組んだ内容 (↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	① 運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	② 利用者へのサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③ 利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした。
		<input type="radio"/>	④ 運営推進会議でサービス評価を説明するとともに、どのように評価機関を選択したかについて報告した
		<input type="radio"/>	⑤ 職員アンケート用意及び評価委員の選出及び依頼
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	① 自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	② 前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③ 自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った。
		<input type="radio"/>	④ 評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤ その他 ()
3	外部評価（訪問調査当日）	<input type="radio"/>	① 普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	② 評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③ 対話から、事業所が努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④ その他（運営推進会議委員による評価）
4	評価結果（自己評価、外部評価）の公開	<input type="radio"/>	① 運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	② 利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③ 市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④ 運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤ その他（自社のホームページに掲載する）
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	① 職員全員で次のステップに向けた話し合い、「目標達成プラン」を作成した
		<input type="radio"/>	② 「目標達成プラン」を利用者、利用者家族や運営推進会議へ説明し、協力やモニター依頼した（する）
		<input type="radio"/>	③ 「目標達成プラン」を市町村へ説明し提出した（する）
		<input type="radio"/>	④ 「目標達成プラン」に則り、目標を目指して取り組んだ（取り組む）
		<input type="radio"/>	⑤ その他（自社のホームページに掲載する）